

令和4年度 アクティブ チャイルド プログラム (JSP0-ACP) 講師講習会
開催要項【東京都会場】

1. 趣旨

子どもたちが“楽しみながら”“積極的に”体を動かすことを意図した運動・スポーツ指導ガイドラインとしてまとめた「アクティブ チャイルド プログラム (JSP0-ACP)」について、その理念やノウハウを各地域において普及・啓発できる者を養成することを目的として、関係団体から推薦された者を対象とする講習会を開催する。

2. 主催

公益財団法人日本スポーツ協会、日本スポーツ少年団

3. 後援 (予定)

スポーツ庁

4. 期日・会場・定員

- 1) 期日：令和4年9月10日(土)・11日(日)
- 2) 会場：日本大学三軒茶屋キャンパス (〒154-8513 東京都世田谷区下馬 3-34-1)
- 3) 定員：50名程度 (最低履行人数：10名)

5. 対象

- 1) 都道府県体育・スポーツ協会から推薦された者
- 2) 日本スポーツ協会から推薦された者

6. 推薦条件

- 1) 推薦対象者は、2022年4月1日現在で満18歳以上の者で、以下講習会等の参加者とする。講師講習会参加時に以下の講習会等に参加済であることを条件とする。また、講師講習会参加申込時点で参加見込の者も含むものとするが、参加当日までに以下の講習会等に参加済であること。
 - (1) 幼児期からのアクティブ チャイルド プログラム普及講習会 (平成27～令和元年度)
※上記講習会の運営に携わったスポーツ少年団リーダーを含む
 - (2) アクティブ チャイルド プログラム (JSP0-ACP) 研修会 (令和2年度～)
 - (3) スポーツ少年団認定育成員研修会 (平成23～30年度)
 - (4) 幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム都道府県普及促進研修会 (平成29～令和2年度)
※参加申込時に開催期日・内容等がわかる資料や参加者名簿を添付すること
 - (5) アクティブ チャイルド プログラム (JSP0-ACP) 都道府県普及促進研修会 (令和3年度～)
※参加申込時に開催期日・内容等がわかる資料や参加者名簿を添付すること
 - (6) 公認スポーツ指導者資格「ジュニアスポーツ指導員」講習会参加修了者 (平成30～令和3年度)
 - (7) その他 (アクティブ チャイルド プログラム普及・啓発プロジェクト班員が担当した講習や、アクティブ チャイルド プログラム研修会に準ずる講習会等)
※参加申込時に開催期日・内容等がわかる資料や参加者名簿を添付すること
- 2) 推薦対象者は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の保有者が望ましい。
- 3) 都道府県体育・スポーツ協会が推薦する者のうち最低1名は、令和4年度スポーツ少年団登録者が望ましい。
- 4) 複数名を推薦する場合は、男女共同参画の観点から、1名以上の女性を含むことが望ましい。
幼児・子どもの教育や保育、発達等に関する領域を専門とする大学教員についても推薦を認める。
なお、上記に定める講習会に参加していることが望ましい。
※ 参加申込時に所属(学校名)、専門領域が確認できる書類(大学HPの教員ページ等)を添付すること。
- 5) 推薦対象者は、実技を含む全ての講習に参加できる者とする。

スポーツ少年団、市区町村体育・スポーツ協会、都道府県競技団体、JSP0 公認スポーツ指導者、総合型地域スポーツクラブ、学校関係者、幼稚園・こども園・保育所、教育委員会、スポーツ推進委員、学校体育団体など、対象を幅広く募集いただくようお願いいたします。

7. 内容

- 1) 理論編（講義）
- 2) 実技編（運動遊び、指導法・指導技術）
- 3) 指導実践編（模擬指導）
- 4) その他・質疑応答

※ 公益財団法人日本スポーツ協会ホームページ「アクティブ チャイルド プログラム総合サイト」の活用法等を含む

8. 参加費

5,500円（税込） ※交通費・宿泊費は参加者負担

9. 参加申込

- 1) 参加希望者は居住あるいは活動している都道府県体育・スポーツ協会へ連絡し、それぞれ指定の申込手続きを行ってください。
- 2) 都道府県体育・スポーツ協会は、以下期日までに参加申込書（様式別添）を取りまとめ、参加者推薦書（様式別添）により日本スポーツ協会へ推薦してください。

申込締切日：8月10日（水）

※ 参加申込にあたって収集した個人情報は参加可否（内定・決定）の通知・関連資料の送付を目的に使用します。また、事業中に撮影した写真等については、公益財団法人日本スポーツ協会のホームページや各種報告書等に利用することがあります。なお、この個人情報は、参加者の同意なしに、第三者に開示・提供することはありません（法令などにより開示を求められた場合を除く）。

10. 選考（内定）

- 1) 日本スポーツ協会にて、参加申込書を元に選考し、推薦条件を満たしている者を以下の方法により参加内定者とします。
 - (1) 推薦者が定員を超えた場合、都道府県体育・スポーツ協会からの推薦人数に応じ、推薦順位上位の者を参加内定者とします。
 - (2) 日本スポーツ協会からの推薦者については、参加可能人数内で参加を認めます。
 - (3) 参加内定者の辞退が出た場合、参加内定者を追加決定します。
- 2) 各会場で定員に満たない場合には、随時追加での参加申込を受付、内定手続きを行います。

11. 選考結果通知・参加費の納入（決定）

- 1) 選考結果については、日本スポーツ協会から都道府県体育・スポーツ協会に対して通知します。
- 2) 都道府県体育・スポーツ協会は、選考結果を参加希望者へ通知するとともに、参加内定者の参加費を取りまとめ、以下期日までに日本スポーツ協会指定の口座へ納入してください。

参加料納入締切日：8月31日（水）

- 3) 指定口座は参加決定通知に記載してご連絡いたします
- 4) 参加費の納入確認をもって、参加者として決定します。
- 5) 参加費納入後に参加辞退・欠席された場合でも参加料は一切返金しません。また、参加者の都合（迷惑メールブロック等による各種お知らせメールの不着を起因とした欠席を含む）により参加できなかった場合も返金等の対応はいたしません。ただし、12. 6) 及び 13. 8) の場合を除きます。

12. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に関する注意事項

- 1) 本講習会は、「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に基づき開催いたします。（<https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/jspo/guideline3.pdf>）
- 2) 発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、政府により指定される入国後の自宅待機期間内にある場合等は参加をお控えください。
- 3) マスクを持参してください。講習会中は、原則マスクを着用して下さい。
- 4) 講習会中は、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を行って下さい。
- 5) 万が一、講習会終了後 7 日間以内に、新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告してください。
- 6) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当講習会を集合形式で開催できる状況にない場合（具体的には、政府から緊急事態宣言が開催地において適用された場合及び開催地自治体より

これに準ずる対策が実施された場合)は中止といたします。その場合にのみ、参加費を返金することといたします。なお、開催可否について、開催日の7日前までに、申込時に登録されたメールアドレスへご連絡いたします。

13. その他

- 1) 本講習会参加時に、「JSPO-ACP アクティブ チャイルド プログラム (ガイドブック)」とその他関係資料を当日配付します。
- 2) 本講習会修了者には、修了証を発行します。
- 3) 参加前・参加後アンケートへの回答は任意です。調査結果は学会発表や論文など学術的な目的に使用することがありますが、調査結果は統計的に処理しますので回答者が特定されることはありません。また、調査への協力や回答内容が回答者の評価に影響することは一切ありません。
- 4) 本講習会修了者には公益財団法人日本スポーツ協会（日本スポーツ少年団）や推薦都道府県体育・スポーツ協会等が実施するアクティブ チャイルド プログラム普及活動への協力を依頼することがあります。
- 5) 参加者を被保険者として傷害保険に加入します。
- 6) 実技を行いますので、以下を忘れずにお持ちください。
トレーニングウェア（運動できる服装）/スポーツ活動用シューズ（室内用）/健康保険証（原本）
- 7) ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。
- 8) 地震・台風・火災などの天災、感染症、テロ、第三者からの指示・命令、その他不可抗力によりにより開催を中止する場合は、申込時に登録されたメールアドレスに連絡する他、公益財団法人日本スポーツ協会ホームページ等によりその旨を掲載します。
- 9) この講習会の参加により、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修を修了したことになります。

なお、テニス資格は2ポイント、バウンドテニス資格は1ポイント、チアリーディング(コーチ3のみ)資格は都道府県体育・スポーツ協会実施の1回分の実績となりますが、別途、資格毎に定められたポイント獲得や研修受講などの要件を満たす必要があります。

ただし、次の資格については、更新研修を修了したことにはなりません。

[水泳、サッカー、スノーボード、バスケットボール、バドミントン、剣道、空手道、エアロビック(コーチ4のみ)、スクーバ・ダイビング、プロゴルフ、プロテニス、プロスキー、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネジャー](2022年4月1日現在)

※ 詳細は日本スポーツ協会のホームページをご確認ください。

※ 本講習会を修了し、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の「ジュニアスポーツ指導員」を受講する場合、カリキュラムの一部の受講を免除することができます。詳細は下記問合せ先までご連絡ください。

<問合せ先>公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツ科学研究室（松田、青野）
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE
TEL : 03-6910-5806 E-mail : spolab@japan-sports.or.jp



スポーツくじ



令和4年度アクティブ チャイルド プログラム講師講習会
【東京都会場】

1日目 (5時間50分※休憩含む)		2日目 (3時間30分※休憩含む)		
		9:00～12:10 (3時間10分) ※適宜休憩含む	指導実践編 (模擬指導) 各班が残りの班を対象に模擬指導する。 ●アイスブレイク ●ボール・ロープ ●新聞・模倣 ●鬼遊び	
11:40～12:10	受付		アリーナ (本館3階)	
12:10～12:20	オリエンテーション			
12:20～14:50 (2時間30分) ※適宜休憩含む	理論編 (講義)		12:10～12:30 (20分) 評価会 終了	
		1306 教室 (本館3階)	指導実践編 (詳細) ※予定	
			会場1	会場2
			A～D班	E～H班
			時間	指導する遊び
			9:00-9:20	準備・打合せ・リハーサル等
			9:20-9:55	アイス
			9:55-10:05	休憩・準備
			10:05-10:40	ボール・ロープ
			10:40-10:50	休憩・準備
			10:50-11:25	新聞・模倣
		11:25-11:35	休憩・準備	
		11:35-12:10	鬼	
			ボール・ロープ	
			アイス：アイスブレイク ボール・ロープ：ボール遊び、ロープを使った遊び 新聞・模倣：新聞を使った遊び、模倣の遊び 鬼：鬼遊び	
14:50～14:55	休憩・着替え			
14:55～16:55 (2時間) ※適宜休憩含む	実技編 (運動遊び、指導法・指導技術)			
16:55～17:00	休憩			
17:00～18:00 (1時間)	グループワーク (指導実践打合せ等)			

<講師>

- ・ 窪 康之(国立スポーツ科学センター スポーツ科学・研究部)
..... 理論編/実技編(助手)/指導実践/グループワーク/評価会
- ・ 佐藤 善人(東京学芸大学 教育学部) グループワーク/評価会
- ・ 吉田 繁敬(アイ・プラス株式会社) グループワーク/評価会